

1. 件名：福島第一原子力発電所における循環注水冷却・滞留水等に係る定例会
2. 日時：令和5年7月14日（金）10時00分～11時15分
3. 場所：原子力規制庁 18階会議室
4. 出席者
原子力規制庁
原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室
正岡企画調査官、佐藤室長補佐、新井安全審査官、椎名係長、山下専門職、椎名係長、植木技術参与
福島第一原子力規制事務所
廣岡副所長、松沢原子力運転検査官（テレビ会議システムによる出席）
東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所 担当9名（テレビ会議システムによる出席）
プロジェクトマネジメント室 担当1名（テレビ会議システムによる出席）

5. 要旨

- 東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）から、資料に基づき定例の報告内容に加えて、以下の説明があった。
 - 一時保管エリアの解消作業について（エリアN、L）
- 原子力規制庁は、上記説明について確認するとともに、以下のとおりコメントした。
 - 今後の変更認可申請において、一時保管エリアの解消作業の適切性等については、実施計画Ⅱ章に新たに記載するとしているが、同章は特定原子力施設を構成する設備とその設計が記載される項目であるため、保安のために講ずべき措置等を記載している実施計画Ⅲ章への記載を検討すること。
 - 一時保管エリアNの解消作業時に発生する固体廃棄物の保管先の選定に当たっては、新たに汚染されるエリアが拡大しないように留意すること。
- 東京電力から、上記コメントについて了解した旨回答があった。

6. その他

資料：

- 一時保管エリアの解消作業について（エリアN、L）
- 福島第一原子力発電所第1号機、第2号機及び第3号機の原子炉内温度計並びに原子炉格納容器内温度計の信頼性評価について（2023年7月提出）
- 循環注視冷却スケジュール
- 使用済燃料プール対策 スケジュール
- 燃料デブリ取り出し準備 スケジュール

以上